

1. 家族構成

	氏 名	生年月日(西暦)	ご年齢
ご本人	ふりがな()	年 月 日	歳
配偶者(有・無)	ふりがな()	年 月 日	歳
子供 1	ふりがな()	年 月 日	歳
子供 2	ふりがな()	年 月 日	歳
子供 3	ふりがな()	年 月 日	歳
子供 4	ふりがな()	年 月 日	歳

2. ファイナンシャルゴール

お客さまのご家族の目標にあたるものを4つチェック ☒ して下さい。

- | | |
|--|---|
| ☐ 配偶者や家族のために資金枯渇を回避したい。 | ☐ 事業承継(経営の承継、財産の承継)対策を成功させたい。 |
| ☐ 投資戦略を立てながら金融資産を積立て成長させたい。 | ☐ 次世代、次々世代へ財産を円滑に承継させたい。 |
| ☐ 不測の事態に備えて生保・医療保険等を利用したリスクマネジメントを充実させたい。 | ☐ 相続税の課税価格を軽減して納税額を軽減したい。 |
| ☐ 長期にわたって財産を家族に分散させたい。 | ☐ 相続税の納税原資を確保したい。 |
| ☐ 不動産による運用管理を充実させたい。 | ☐ 金融資産、不動産等を原資として毎年の資金繰りを改善させたい。 |

3. リスク許容度診断

現在 お客さまがお持ちの金融資産について、各資産クラスへの投資割合をいかに決めるかによって、将来の夢や目標を達成できる可能性が大きく変わります。

お客さまは次の5つのポートフォリオのうち、どれを選択されますか。1つチェック ☒ して下さい。

☐	保守型	このポートフォリオは主に国内短期金融資産、国内債券に投資を行うことで、価格変動をできるだけおさえ、元本割れを防ぐことを最も重視しております。
☐	安定型	このポートフォリオは、国内債券を中心に、国内短期金融資産、国内株式にも投資を行うことで、価格変動をおさえながら、投資元本の安定的運用を重視しております。
☐	標準型	このポートフォリオは、国内債券、国内株式を中心に、外国債券、外国株式にも投資を行うことで、投資元本の安定的運用と資産の成長とのバランスを重視しております。
☐	成長型	このポートフォリオは「やや積極的」と評価され、国内外の債券及び株式に投資を行うことで、投資元本の安定的運用よりも資産の成長を重視しております。
☐	積極型	このポートフォリオは、国内債券、国内株式への投資に加え、外国債券、外国株式への投資割合を高めることで、短期的な価格変動があっても、将来の資産の高い成長性を重視しております。

「4. 保有資産の内訳」もご回答下さい。 

4. 保有資産の内訳

それぞれのお持ちの資産の時価をご記入下さい。時価が分からない場合は取得した時の金額をご記入下さい。

金融資産 (時価)	
現金・預貯金	万円
証券会社 MRF	万円
国内債券(国債等)	万円
国内債券投資信託	万円
国内株式(個別株式)	万円
国内株式投資信託 ETF	万円
国内不動産投信 REIT	万円
外貨預金	万円
外国債券	万円
外国債券投資信託	万円
外国株式	万円
外国株式投資信託 ETF	万円
外国不動産投信 REIT	万円
商品ファンド	万円
オルタナティブファンド	万円
その他金融資産	万円

個人年金保険	
受取開始年齢 ()歳	受取期間 ()年
年金額(年額)	万円
受取開始年齢 ()歳	受取期間 ()年
年金額(年額)	万円

最適贈与額試算			
贈与期間	年	受贈者人数	人
受贈者は18歳以上である			☐ はい ☐ いいえ

不動産	
土地	自宅()㎡ 固定資産税評価 万円
	事業用、その他 固定資産税評価 万円
	賃貸用 固定資産税評価 万円
家屋	自宅 固定資産税評価 万円
	事業用、その他 固定資産税評価 万円
	賃貸用 固定資産税評価 万円
その他不動産 万円	

【注意】不動産は、固定資産税評価額を相続税評価額とします。
借地権割合70%、借家権割合30%とします。

自社株
()万円) × 株数 () =
万円

その他資産 (時価)
金、貴金属、美術品
万円

借入金
住宅ローン残高
万円
事業、その他借入金残高
万円

生命保険 (保険金額)
終身保険
万円
定期保険
()歳満了
万円
定期保険
()歳満了
万円